



みかん

本格的な摘果 シーズンです



果樹林産センター
小杉 真啓

7月になると生理落果も終わり、本格的な摘果の時期となります。隔年結果は正のために着果量を調整するとともに、消費者に好まれる高品質果の生産に努めましょう。

着果管理対策

《着果の多い樹》

7月末までに樹冠上部摘果や枝別全摘果を行ってください。

- ・樹冠上部摘果…樹上部1/3程度の果実を全て摘果します。発育枝の少ないベタ花樹では1/2を目安にしましょう。

- ・枝別全摘果…目通り部で太さ3〜5cm程度の発育枝の発生している枝を全摘果し、着果させない枝を作ります。

《着果の少ない樹》

今月は被さり枝の除去を中心に管理してください。

品質向上対策

水分ストレスをかけ過ぎると樹勢低下を招きます。逆に、ストレスが無過ぎる場合は、品質が上がリません。おいしいミカンを作るには、樹勢を見ながら適度な水分ストレスを与えましょう。

①フィガロン散布

フィガロン散布は、果実の横径が平均3cm以上で、二次落果が終了していることを確認してから行いましょう。気温の高い時間帯は避け、夕方か曇天の日に散布します。摘果剤として使用する場合は、2回目の散布のみ実施してください。

②マルチ被覆

マルチ被覆は、水分ストレ

フィガロン散布

	散布時期	5月15日満開	濃度(倍)
1回目	満開後70日	7月25日	2,000倍
2回目	満開後90日	8月15日	3,000倍

スによる増糖効果、反射光による着色促進効果があります。被覆時期は早生温州が7月下旬、青島温州が8月上旬です。

③果皮強化

果皮障害軽減を目的に7月、8月、9月の3回通常防除にバイカルティ1000倍を混用し、散布します。

病害虫防除

- ・黒点病 ペンコゼブ水和剤 5000倍(30日〜4回)

- ・チャノキイロアザミウマ、ミカンサビダニ コテツフロアブル 4000倍(前日〜2日)

※黒点病の防除対策として、アビオンEをあらかじめ10ℓの水で薄め、よくかき混ぜてから最初に1000倍で加用してください。